

# PC遠隔操作

## 都内の30歳男を逮捕

### 威力業務妨害の疑い

パソコン遠隔操作事件で、警視庁と神奈川、三重、大阪各府県警の合同捜査本部は十日、威力業務妨害の疑いで、東京都江東区の片山祐輔容疑者(三〇)を逮捕し、自宅を家宅搜索した。

男性四人が誤認逮捕され、警察の捜査の在り方が問われる契機となった事件は解決に向かって動きだした。合同捜査本部は事件の経緯や動機の解明を進める。

捜査関係者によると、防犯カメラの画像などから、捜査本部は片山容疑者が一月上旬、江の島(神奈川県藤沢市)の猫の首輪に遠隔操作ウイルス「i e s s y s . e x e」のデータが入った記憶媒体を取り付けたと判断した。

真犯人を名乗る人物から一月五日、弁護士や報道機関に届いたメール通り、この記憶媒体からウイルスの設計図に当たるソースコードが見つかり、防犯カメラには片山容疑者とみられる男が猫に近づく姿や、同容疑者が使ったとみられるバイクが写っていた。



パソコン遠隔操作事件で逮捕され、連行される片山祐輔容疑者。10日午前8時36分、東京都江東区で

2013年2月10日発行